



日本新薬レポート 2026

INTEGRATED REPORT 2026

新しい
生きるを、
創る。



目次

INTRODUCTION

- 01 目次
- 03 経営理念
- 04 日本新薬とは
- 05 創薬への挑戦が築いた100年の歩み
- 06 難病・希少疾患領域への挑戦
- 07 社長メッセージ
- 11 グローバル成長戦略

日本新薬の強み

- 14 価値創出を支える3つの強み
- 15 特集：部門を超えて一体となるチーム力
- 18 マテリアリティ
- 21 価値創出を支える経営資本
- 22 価値創出プロセス

価値創出に向けた戦略と取り組み

- 24 中期経営計画の変遷
- 25 第七次5ヵ年中期経営計画
- 27 財務・資本戦略
- 31 イノベーションの創出による健康未来の実現
 - 31 ー 医薬品事業
 - 37 ー 機能食品事業
 - 39 ー デジタル変革(DX)
- 40 多様な人財の育成と社員のウェルビーイングの実現
- 45 社会課題の解決とコミュニティとの共生
- 47 地球環境保護への取り組み強化

価値創出を支える経営基盤

- 52 会長メッセージ
- 53 ガバナンスの強化
- 60 特集：挑戦を支えるガバナンスと取締役会の実効性
- 63 役員一覧
- 65 コンプライアンス・リスクマネジメント
- 67 ステークホルダー・エンゲージメント

コーポレート・データ

- 69 財務ハイライト
- 70 非財務ハイライト
- 71 11カ年財務データ
- 73 非財務データ
- 75 会社概要・株式情報

❖ 編集方針

当レポートでは、あらゆるステークホルダーの皆さまに日本新薬グループの企業価値をご理解いただくため、財務情報に加え、環境、社会、ガバナンスなどの非財務情報を包括的に掲載しています

❖ 参考にしたガイドライン

- 国際会計基準(IFRS)財団
「国際統合報告フレームワーク」
- GRI「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」
- 経済産業省「価値協創ガイドンス」

❖ 将来見通しに関する記述について

当レポートには、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これらは、記述した時点で入手できた情報に基づいた判断によるものであり、不確実性が含まれています。したがって、将来の事業活動の結果や将来に惹起する事象が当レポートに記載した予測・予想・計画とは異なったものとなる可能性があります。なお、当レポートには、医薬品（開発品を含む）に関する情報が含まれていますが、これらは宣伝広告や医学的アドバイスを目的とするものではありません。

＊ 記載の数値は、桁数未満を切り捨てたものになります。このため、合計値が個々の数値の合計と一致しない場合があります。
＊ 当レポートに記載されている製品名は、当社または提携会社の登録商標です。＊ 当レポートに記載されているコメント情報などは、適切に入手されたものです。

❖ 報告対象範囲

対象期間：2025年度（2025年4月1日～2026年3月31日）＊ 一部、同期間以降の活動内容を含みます。

対象組織：日本新薬株式会社および国内外のグループ会社 ＊ ただし、一部の報告事項は、日本新薬単体について報告しています。

❖ 関連情報

サステナビリティ/ESG情報

- Webサイト：サステナビリティ
- Human Capital Report
- コーポレートガバナンスに関する基本方針
- コーポレートガバナンスに関する報告書
- ESGデータ集
- GRIスタンダード対照表

株主・投資家向け情報

- Webサイト：株主・投資家の皆さま
- 有価証券報告書＊
- 決算短信＊
- 経営方針・経営計画(中期経営計画)
- 株主通信

＊ 法定開示・適時開示書類・開示資料はすべて、当社のWebサイトにてご覧いただけます。